

## 金剛山 常住寺 円務院 三千佛堂

常住寺はもと津高郡江与味村(現加賀郡吉備中央町粟井谷、杉谷および久米郡美咲町江与味)に寺地だけ残っていた円城寺末の玉泉寺を、岡山城下内山下石山に再興して池田家の祈禱所としたものです。宝永4年(1707)9月10日東叡山寛永寺の直末に列した。

同年10月27日に伽藍の再建に着手、同5年3月3日完成して入仏式を行い、現存している本堂はこのときのもの。廃藩後の明治5年に上石井にあった興国山長延寺に合併して同所に移り、長延寺の寺号を廃して常住寺と称し、その後和気郡藤野村南光院に合併移転、ついで大正8年10月22日現在の地に移る。

本堂は三間に三間の入母屋造本瓦葺とした堂で東面しており、大棟の両端に菊の紋章のある鬼瓦を飾り、斗拱間の中備に鶴・亀などの彫刻を入れた臺股を用い、正面中央の臺股には池田家の裏紋とよばれる竜胆の彫刻を入れている。

天台宗の高僧葉上照澄大阿闍梨も住職を務められた寺院ですが、長年風雨に晒され荒廃したこの名刹を甦らせるべく、復興プロジェクトが現在進行しております。

比叡山延暦寺の霊木『楓』をこの常住寺の復興の為に拝領し、「根本中堂楓プロジェクト」としても同時展開しながら、「叩き彫佛」三千軀を安置する三千佛堂を「本堂移築百年記念事業」として、常住寺境内に建立いたしました。

この三千佛堂の建立を機にひとりでも多くの方に仏縁神慮を頂戴して頂けたらと安置する「叩き彫佛」の三千神仏奉納をここにご案内申し上げます。

奉納者には、堂内にお名前を刻み、霊木「楓」分身佛(木端佛)を授与致します。

ご家族皆様共に、一人一軀の奉納の仏縁を結ばれることをお願い申し上げます。

茶枳尼天社、山王社、観音堂跡地に建立

茶枳尼天様、山王様、聖観音様を同地安置復興

昭雲工房(叩き彫、山田尚公・山田直禾親子)による

一軀(20～25cm)自然木の叩き彫佛を三千軀奉納安置

## 奉納のおすすめ

奉納者へは、一口につき一軀の分身佛(木端佛)を授与させていただきます。比叡山延暦寺根本中堂中庭にあった霊木『楓』で作成したお守り佛(3～5cm)です。常に身につけてご祈念下さい。今後の経過は、右下のQRコードを読み込むか、facebook『常住寺』で検索した『三千佛堂』に順次掲載していきますので、お見守りいただければ幸いです。

**志納：一人一口2万円**

**奉納三千佛一軀一軀の足元に奉納者の  
ネームプレート設置**

**霊木『楓』材の分身佛(木端佛)を授与**



奉納申し込み手順

郵便振替で通信欄に奉納申込口数その口数分の奉納者名、その他必要事項(住所・氏名・電話番号)を記入し下記まで志納ください。

口座記号番号 01380 - 8 - 104230

口座名称(漢字)常住寺・(カナ)ジョウジョウジ  
申込の郵便振替をもって、寄付志納證(領収書)に代えさせていただきます。

問い合わせ先

常住寺復興プロジェクト委員会

090-3636-3744

岡山県岡山市中区門田文化町 2-7-19

常住寺Facebook: <https://www.facebook.com/jojuji.Tendai/>

常住寺facebook



天台宗 金剛山 常住寺  
三千佛堂



祈  
世界大和  
萬民和樂

過去莊嚴劫千仏名經·觀迦

現在賢劫千仏名經·藥師

未來星宿劫千仏名經·彌陀